



第 19 回ベイタウンまつり フリマ特集

第 19 回ベイタウンまつりが 5 月 21 日に開かれ、今年もプロムナードを中心にたくさんのフリーマーケット店が並んだ。ベイタウンまつりのフリマの良さはなんと言っても住民が出す店に同じ住民が行くことだろう。あの人があんなお店をとか、こんな趣味の人もいるんだと手作りの工芸品に見入る人もいる。今年のベイタウンニュースまつり特集ではそんなフリーマーケットのお店に焦点を当ててみた。

パンエス洋書店

サウスコート在住のパンエスさんご夫妻のお店。カラフルな表紙の洋書類が目を引きます。ニュージーランド出身のご主人は、ベイタウン祭りのフリマ出店も数回目とのこと、リラックスした様子でお店を構えています。今回のフリマでは主に英国の出版社から輸入した本を販売しているそう。日本でも話題となった「MAPS (新・世界図絵)」の原書も発見。

ぱらぱらと眺めるだけでも楽しい図鑑類や、工学的要素も備えた子供向けの本、大人も楽しめるシールブックのようなもの…バラエティに富んだ品揃えです。そしてこれらの本、古本ではなく全て新品の本です。どれもこ



れも興味深くて、立ち寄るお客さんも手に取ってじっくり見えています。私も思わず、気になっていた「大人の塗り絵」的なアート本を購入し大満足。「これはニュージーランドで人気 No. 1 の女性誌だよ、英国王室の話題なども豊富で人気なんだ」「日本では昭和ブームが来つつあるらしいよ」など、気さくなご主人とのお話も楽しいひとときでした。



まつり主催者本部では毎年「落とし物」と「迷子」の対応に追われる。今年も午前中だけですでに 4 件の迷子があった。



いつも長蛇の列が並ぶヤンマーの「パチンコ」。



「自分のものが売れたらお小遣いになるけど、家のものはお小遣いにならない」



打瀬中吹奏楽部。毎年 1 年生は踊りで盛り上げ役。

うたせ窯

子ども用品のリサイクルなど、衣類を扱うお店が大半のフリマの中で、静かな雰囲気や焼きものの器を売っているお店がありました。「うたせ窯」とお店の看板が。「うたせ窯って・・・まさか打瀬で焼いている訳ではないですよね?」「いえ、うたせに窯があるんですよ」「ええーっ!!」(お店の方々はこの日何度となく訪れる人とこの会話を繰り返したそうです)

同じ陶芸教室に通っていたという 8 名の仲間を出店。昨年に続き 2 回目ですが、今年はプロムナードのちょうど真ん中あたりで場所も良く盛況とのこと。土と人のぬくもりが伝わるような作品が並んでいて、これまた長居してし

まいます。作った方の想いを聞いて購入できるのも醍醐味ですよ。ここでもまた素敵な出会いがあり、シンプルで美しく、かつ使い勝手も良さそうな白い深鉢を買いました。

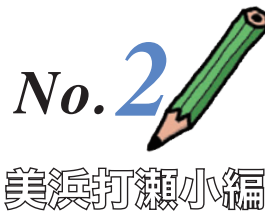
さて、気になるうたせ窯、一体どこにあるのか・・・皆さんご存知ですか?。取材しましたので、次号乞うご期待です。



子ども記者が伝える

今僕の学校では…

美浜打瀬小学校代表委員会



第一回代表委員会に参加して

6年2組 クラス代表 真間 祐太
6年3組 クラス代表 加藤 柚羽
6年5組 クラス代表 鈴木 雄大

僕たちは、6年生クラス代表として代表委員会に出た、真間、加藤、鈴木です。僕たちの主な役割は、自分のクラスの意見を代表としてもっていき、代表委員会で話し合い、学校をより良くするために努めていくことです。第一回代表委員会では、いい緊張感の中で、他の人の意見も受け入れ、充実した話し合いをすることができました。実際に代表委員会に出てみると、意見を出し合って物事を決めることは、楽しいと思いました。これからも学校のためとなるように1回1回を大事にして代表委員会に臨んでいきたいです。

子どもの手でつくる美浜打瀬小学校

運営委員長 中橋 桜

「美浜打瀬小学校はどのようにすればもっと良くなるのでしょうか。」司会者の言葉で4～6年生の手が挙がり、それぞれ自分の考えを発表した、5月19日。この日には昼休みの時間を使って代表委員会が行われました。話し合いに集まったのは25人。4年から6年生の各クラスの代表の人たちと、各委員会の委員長たちです。



先日行われた第1回の代表委員会では「美浜打瀬小をより良い学校にするために」という議題でたくさん意見を出し合いました。1～6年生全員で話したり交流を深めたりするために全学年でグループをつくり、そのグループで掃除をしたり、ふれあい活動の遊ぶ時間を長くしたりするというアイデアが出て、代表委員会に参加した一人一人が自分の意見に自覚と責任をもつことが出来た会だったと私は思いました。代表委員会のみ力(魅力)は、子どもだけで

話し合うということです。子どもの手で学校を変えられるということで、自分の意見に自信をもつことができるようになります。

これからも美浜打瀬小学校は、代表委員会を行い、「子どもの手でつくる学校」を進めていくため、どんどん意見を出し合い、より良い美浜打瀬小学校を目指していきたいです。

第一回 代表委員会 議事録

運営委員会 書記 外浦 萌奈

「美浜打瀬小学校をより良くするために、改善していくこと」

- ・ろうかを走らない
- ・他の学年との交流やふれあいを増やしたい
- そうじをたて割りにする?
- ・休み時間の遊び方
- ・あいさつをもっと増やしたい
- ・放課後の過ごし方や外でのマナー
- ・物を大切に使うこと
- ・名札をしっかりとつける

ベイタウンニュースと私 小原詠子(ベイタウンニュース記者)

私がなぜベイタウンニュースに参加することにしたのか。答えはひとつ。ベイタウンが好きだから。その「好き」がどんどん大きく育ってきたからです。

私はベイタウンに住んで10年を超えました。最初はただ住んでいるだけで、ベイタウンでの人間関係は希薄そのもの。月1で入って来るベイタウンニュースを読んで、ここで様々なことが起こっているのだなあ、と他人事のような受け取り方でした。

数年前に仕事をやめると見事に家族以外の誰とも話すことのない生活になり、お気楽な生活を享受していました。ところが時が経つにつれて、そのような薄い繭の中にいるような生活ではいけないと思い始め、せめて散歩や買い物などのときに挨拶ができるような存在感が欲しくなり始めたのです。

そんなときにベイタウンニュースの記者募集の記事が目に入りました。今ならまだ文章が書けるかな、年をとったら書くのも億劫になるしね、とあまり深く考えずに申し込みました。その後、「勝手に年表委員

会」にも深く考えずに飛び込みます。どちらの輪の中でも様々な人たちにお世話になり、多くのことを学びました。人生の宝物です。取材は、毎回どきどきしながらアポの電話をしたり、普通だったら知りあうことのない方々から話をうかがったりと、貴重な体験です。

そんな中、千葉市の市場の記事を書いたときはその後市場に買い物に行き、「ベイタウンニュースを見て来た人がいたよ」と聞いてうれしくなりました。いい情報をお伝えできたかな、という喜びを感じました。

また、ベイタウンに今どんな問題があるのかきちんと知り、自分の考えを持つ、という人任せにしない姿勢が私には足りないと痛感しています。

ベイタウンが好きになって、皆さんと係わりを持ちたくなり、自分も何かの役に立ちたい。この気持ちがこれからどう発展していくか、自分でも予想できません。まずは記者として、はなはだ軽い存在ではありますが、少しでもベイタウンを知る手助けになればと思っています。

毎号ベイタウンニュースを編集していて、表紙ページの発行号数を確認すると、なんと今月は「第229号」になっていました。もう少しで240号、創刊から20年が近づいていることに気付きました。

いつかは来るのだらうなと思っていましたが、こんなに急に(?)来られると心の準備ができていません。10周年のときは何もできなかったのも、20年目にはこんなこともやって、あんな企画も思っていたのですが、もう229号。残すはあと10号になってしまいました。

周年の記念イベントは普通は該当する年の前年に行われるのですが、そうなるこの6月から来年の5月までがその期間になります。本来ならいつも配布にご協力いただいているサポーターの方や関係者の方に記念品でもと思うのですが、予算も人手もなしで仕方なく今回は紙面で記念のイベントを行います。題して「ベイタウンニュースと私」の原稿を募集します。ベイタウン在住の方ならどなたにも資格があります。

特典は今後発行されるであろう「ベイタウンニュースと私」誌とニュース紙面に掲載されること。今月はとりあえずニュース記者の小原さんの投稿からスタートします。

1 年生パパの運動会観覧記

長女が今年海浜打瀬小学校に入学しました。入学式を終え、一息ついたかと思いきや、5月に早速運動会を実施すること。準備間に合うのかなと余計な心配をしつつ、14日(土)に実施された海浜打瀬小の運動会を観てきました。パパ目線でのレポートです。【加藤】

幼稚園でも運動会はありましたが、やはり人数も質も全然違って新鮮です。

オープニングは、全校体操(PerfectHuman)、応援合戦、全校競技(大玉送り)。その後は学年毎に徒競走、障害物競走、団体競技(玉入れ、騎馬戦、組み体操等)を行い、低中高学年別にリレーが行われます。

保護者の観覧は、席取りはなしで、全部立ち見。我が子の競技時だけ使えるゆずり合いゾーンもあります。なお、ゆずり合いゾーンは、徒競走のゴール前に設置されており、ベストショット狙いのお父さん方でひしめき合っています。

やはりどの家庭でも、パパの重要な役割は、ビデオ・カメラ撮影のようです。結構な割合でマイ脚立を持参しています。高さは4段のものまで！

私はそんな備えをしていなかったの、人混みの隙間を探して撮影しました。その際、他の方が撮影しているビデオの画面が何度か目に入ってしまったのですが、みなさん画面一杯に特定の生徒が映っています。当然自分のお子さんだと思いますが、親の気持ちは皆一緒ですね。

ところで、印象的だったのは、なんといっても高学年の生徒たちによる面倒見の良さです。

これは入学式の時から目にしていました。教室入り口付近で6年生が待っていてくれて、新入生に名前やマンション名などを聞いて名札を付けてくれます。その後、各生徒の席を探して案内してくれます。応接態度も柔らかに丁寧で、大したものだと感激しました。

その高学年の面倒見の良さは、運動会でも発揮されていました。6年生が5、6人の1年生を引率してトイレに向かっています。後で娘に聞いたら、1年生の応援席には代表の先輩が常時いてくれたそうです。トイレに行きたいと言えばその都度連れて行ってくれて、競技の集合場所への誘導等も手伝ってくれたそうです。

自分が小学生の頃、そんなこと高学年でしたかな？ 何人かのママやパパに聞いてみましたが、「してない(と思う)」が多勢でした。おそらく学校の方針なのだと思いますが、勉強はもちろん、社会性という実は一番大事なことを教えてくれているんだと感じました。学生時代に社会性を軽視し、身につけないままに大人になってしまった私は、その後大変苦労しました(しています)。私が観たのは入学式と運動会ですが、おそらく普通の学校生活でも取り入れられているのではないのでしょうか。自然と助け合う姿勢が身についていくように

感じます。余談ですが挨拶もちゃんとできる子が多いですね！

運動会が終わり、あと8年これが続くことに気付きました。長男が幼稚園年少組なので、長女の6年+長男3年で合計9年。お隣さんは合計12年だそうです。毎年子どもたちの元気はつらつはつらつとした姿が見られるのは嬉しいですね。

来年は脚立持参でパパの役目を果たします！



今年もベイトウンでホームステイ

以前本紙に掲載したマレーシアからの留学生のホームステイ。今回はベイトウンでのホストファミリーへの引き渡し会と翌日のお別れ会取材しました。【梶山】

この1泊2日のホームステイは今回で5回目です。今年の留学生は32名、受入れホストファミリーは16家庭。このうち10家庭がベイトウンの方でした。

このホームステイは千葉市が行い、幕張ベイトウン女子部が運営しています。

留学生とホストファミリーの引き渡し会は、ベイトウン内にあるマンションの集会所で行われました。

会では各留学生のペア毎にホストファミリーを紹介してそれぞれのホストファミリーに引き渡す流れです。

留学生の皆さんは緊張した様子でしたが、話しかけてみると日本の家庭へ行くことを非常に楽しみにしているとのこと、素朴でピュアな笑顔が印象的でした。友達2名一組でのホームステイということも安心感を与えているようです。

翌日の見送りはベイトウン・コアの正面玄関で行われました。あいにくの天気で気

温も低く、マレーシアとの気温差にかなりとまどい、中には前日ショッピングに行った際にトレーナーを買い込んでいた方もいました。ホストファミリーの皆さんの対応は一緒にバーベキューに行ったり、都内のムスリム専用の焼肉屋へ連れてあげたり、あるいはやはりお寿司が人気なのか回転寿司に行ったりと様々だったようです。

お別れ会ではバスへの搭乗時間までの最後の最後までホストファミリーとの別れを惜しむ皆さんの姿をみてこちらもうるっときてしまいました。



第 28 回ペイタウン音楽会サマーコンサート

日時：6 月 26 日（日）11：00～16：30

場所：ペイタウンコア・音楽ホール

ピアノ・ヴァイオリン・琴・ブラスバンド・合唱などをお楽しみください。

皆様のお越しをお待ちしています。

幕張ペイタウンオーケストラ第 25 回定期演奏会

日時：6 月 19 日（日）14：30 開演（14 時開場）

場所：ペイタウン・コア音楽ホール

曲目：ブラームス ピアノ協奏曲第 2 番

ワーグナー ジークフリート牧歌

シューマン 交響曲第 2 番「春」

指揮：石川 智久

ピアノ：須藤 梨菜

入場料：無料

お問い合わせ先 e-mail：dwhrb044@ybb.ne.jp

「ペイタウンニュースと私」の原稿を募集します

記事でもお伝えしましたが、ペイタウンニュースは来年 6 月で創刊 20 周年を迎えます。これを記念して「ペイタウンニュースと私」の原稿を募集します。

内容はタイトルに合うものであればどんなものでも結構です。いただいた原稿は今月号から来年 5 月号までの間のペイタウンニュース紙面で紹介させていただくほか、今後予定される 20 周年記念誌にも掲載させていただきます。

「ペイタウンニュースと私」記事募集要項

内容：特に指定しません。タイトルを表記のものにしてくださいだけです。

文字数：400～1,000 文字程度。写真などの添付もできます。

締め切り：2017 年 4 月 20 日まで、随時

投稿先：メールで mazmbtn@gmail.com 松村までお送りください。

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 ちばが開催されます！

みなさん「がん」と聞いてなにを思い浮かべますか？「死」「苦しい」といったイメージかもしれません。しかし現在 2 人に 1 人はがんになるといわれ、実はとても身近な病気です。

リレーフォーライフは、がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんに向き合い、がん征圧を目指す世界的なチャリティ活動で、ここ千葉でも、厚生労働省、千葉県、千葉県がんセンター他の後援のもと 2010 年から開催されてきました。

7 回目の今回は幕張海滨公園にて開催することが決まり、私、グリーンナ在住の黒田ちはるが実行委員としてペイタウン広報担当をしています。

当日は、24 時間のリレーウォークの他、お子様向けの楽しいイベントなどを予定しています。ぜひご家族でお越しください。

日時：2016 年 10 月 8 日（土）13:00～9 日（日）13:00

会場：県立幕張海滨公園 B ブロック

（入場無料 リレーウォーク参加の場合は一人 1000 円※がんサバイバーは無料）

6 月のコア・イベント

6 月 18 日（土）わくわくおはなし会 6 月の常設おはなし会

日時：6 月 18 日（毎月第 3 土曜日）10：30 から

場所：ペイタウン・コア講習室

予約不要 途中入場できます。

今月もわくわくするお話を用意してお待ちしています。

年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね** <http://blog.livedoor.jp/chibawaku/> **

お問合せ先：chibawaku2@freeml.com

6 月 25 日（土）寺子屋工作ランド

「紙笛」をつくろう

日時：6 月 25 日（毎月第 4 土曜日）9：30～11:30

場所：ペイタウン・コア工芸室

小さな工作用紙でかわいい笛ができます。色紙できれいにしあげます。

持ってくるもの：カッターナイフ、木工ボンド、えんぴつ、色紙

参加費：50 円（保険料）

第 150 回ファツィオリの会（コア文化振興基金後援事業）

日時：7 月 3 日（日）9：30～11：30

場所：ペイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用を希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きにきて頂くのは、自由です。

最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。

締切：6 月 26 日（日）

申込先：276-3878（大垣）

email：ymogaki@k4.dion.ne.jp

ご注意：通常の 6 月の第 4 日曜のファツィオリの会は、ペイタウン音楽会「サマーコンサート」のため、一週間後の、7 月 3 日に変更させていただきます。

「母を助けていただいた方に感謝申し上げます」

5/19 日（木）正午ごろ、80 代の母が一人でバス停にいたところ、突然、足が動かなくなりました。ちょうどバスが到着し異変を感じた乗客の方が降りてきて、通りかかったもう一人の方とともに、母を自宅まで送ってくださいました。その後、マンションの管理人さんに「ご自宅までお連れしました」と声をかけていただき、管理人さんから私の勤務先に電話がありました。

お一人はマリンフォートの Y さん、もうお一人は 19 番街の方だそうです。お二人は「帰宅されたら水分をたくさんとられたほうがいいですよ。」と母に細やかに言葉をかけてくださったと聞きました。直接お礼を申し上げたくてマリンフォートでお尋ねしたのですが、残念ながら苗字だけではわからないとのことでした。

幕張ペイタウンも街開きから 20 年が過ぎ、街でお見かけするご高齢の方も増えてきました。高齢者も安心して暮らすには日頃のちょっとした声かけや見守りが大切だと感じていますが、今回のお二人のご親切な行動と連携プレーにあらためてその思いを強くした次第です。本当に有難うございました。ペイタウンニュースの紙面をお借りしてお礼を申し上げたいと思いました。もしご迷惑でなければ直接お礼を申し上げたくご連絡をお待ちしております。

パティオス 12 番 白石 mail：leon@teresa0826.jp